

ふりがな	しろくまらば
団体名	しろくま L a B O

静岡市の社会課題解決型人材養成塾「地域デザインカレッジ」修了生を中心に、2013年から駿河区池田地域の“ゆる楽しい”居場所づくり活動を開始し、2024年からは東豊田地区社会福祉協議会と『にこにこ広場&しろくまの庭』を共催。主に小学生以下のこどもを対象に、大学生や高校生と一緒に“思い出に残る地域づくり”をテーマに月1回の居場所づくり活動を続けている。

## 活動内容等

(1) 事業の目的及び活動の方向性		静岡市駿河区池田地域において、学校や家以外の“第3の居場所”づくりを通じて、地域の大人や異年齢のこどもたちの相互交流の機会をつくり、子供自身がコミュニケーションや好奇心を育むきっかけを提供する。また、“思い出に残る地域づくり”をテーマに、子供たちの想像力や創造力、ひいては生きる力を育むことを目指している。運営には地域住民や多様な主体がかかわっており、今後も恒例行事として事業を継続していく方針。
活動体制	(2) 地域住民が主体となって活動している様子	東豊田地区社協に主任児童委員やささえあい推進員など、多様な団体属性を持つ地域住民が参画し、大学生や高校生も巻き込んで活動している。コアメンバーは月1回居場所づくりについて話し合いを重ね、実践を積み重ねている。また、東豊田児童館や市社協とも連携し、グループLINEで進捗を共有している。チラシの作成や造形工作はしろくま L a B Oが中心となって企画・運営を行い、各コアメンバーの顔の広さで食育や音楽・アートイベントも併催するなど、毎年多くの協力者のもとで活動を継続している。
	(3) 連携団体等	東豊田地区社会福祉協議会、池田自治会、静岡大学ボランティアサークル響、東豊田児童館、静岡市食生活改善推進協議会、おでん屋いとく他
	(4) 活動年数	平成25年度から実施し、12年目（うち5年間はコロナ禍で活動休止）。
	(5) 参加状況	令和6年度 10回開催（スタッフ参加人数）10～12人/回
	(6) 活動内容及び成果	令和6年度は、地域の居場所として造形工作・音楽や食育など10回のイベントを開催し、延べ560人が参加。参加者にはリピーターも多く、毎回楽しみに参加してくれている様子が伺える。継続して実施することにより、活動当初に小学生だった子供が専門学校生になってスタッフとして参加するなどしている。定員は約50名だが、毎回ほぼ満員の状況である。
(7) その他特記事項		・2023年の『にこにこ広場』の参加者があまりにも少ないと共催を打診され、2024年6月から共催者となりイベントの刷新を図った。 ・自治会の夏まつりや地区社協のイベントチラシも無料で作成している。